

故障予防のために定期的な部品交換を! (乗車ライトバン 小型トラック)

自動車部品の消耗・劣化は、重大な故障の原因となる可能性があります。愛車を快適に使用するためには、定期点検で車の状態を把握し、状態に応じた部品交換が必要です。下記に、主な消耗・劣化部品と定期的な交換の必要性をご紹介しますので、愛車の維持管理をする際の参考にして下さい。

(参考) 自動車メーカーでは、自動車を末永く安全にご使用頂くために、定期的な部品・油脂類の交換を車種別に設定しております。詳しくは整備事業場へご相談下さい。

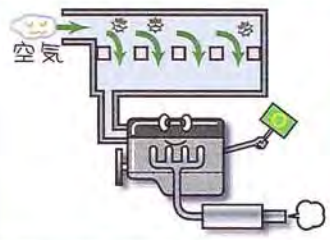
社団法人 日本自動車整備振興会連合会

正常な動き

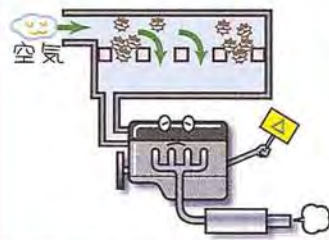
交換の必要性

交換を怠ると

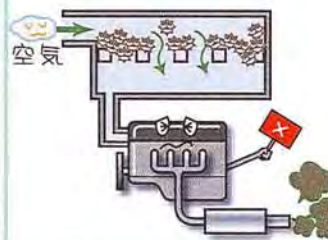
エア・クリーナ・エレメント



エンジンが吸入する空気中のチリ等をろ過。



チリ等が蓄積され、目詰まりが発生。



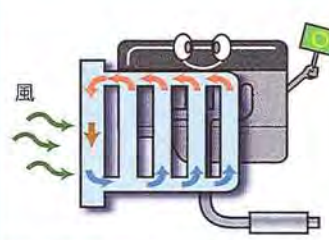
エンジン出力低下、燃費や排気ガスの悪化。

正常な動き

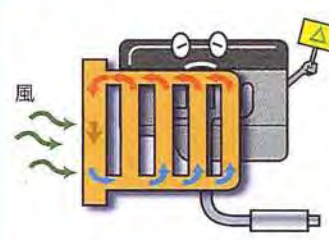
交換の必要性

交換を怠ると

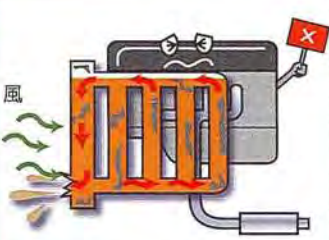
エンジン冷却水 (LLC)



エンジンの熱を吸収してラジエータで放熱。



腐食防止および凍結防止性能が低下。

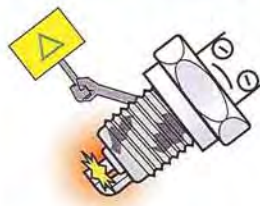


腐食等により冷却水漏れを起こしオーバーヒート。

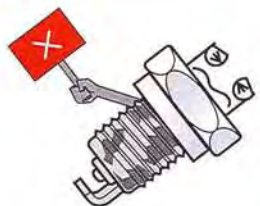
スパーク・プラグ



エンジンを動かすため、スパーク・プラグで燃料に点火。



電極消耗等により点火ミスが発生。



点火不良によりエンジン不調、不始動。

エンジン・オイル



エンジン内部を潤滑し、不純物からエンジンを保護。

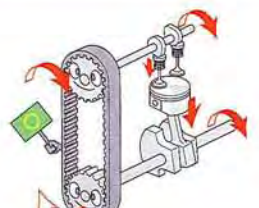


不純物を包み込む力が衰え、潤滑性能低下。

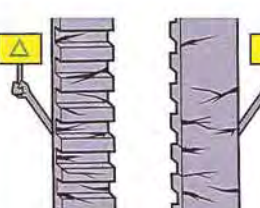


潤滑性能低下により傷付き及び焼き付き。

タイミング・ベルト



エンジンの吸排気機構に動力を伝える。

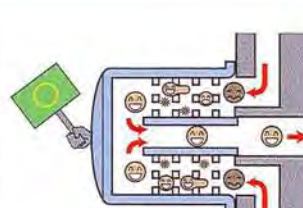


ゴム素材のため劣化し、ひび割れ、伸び等が発生。

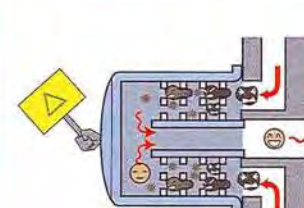


ベルトの歯飛び、切れ等によるエンジン不調及び停止。

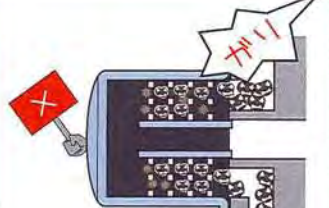
エンジン・オイル・フィルタ



エンジン・オイル中の不純物をろ過。

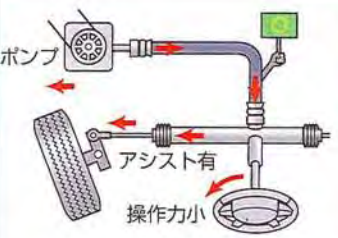


不純物が蓄積され、目詰まりが発生。

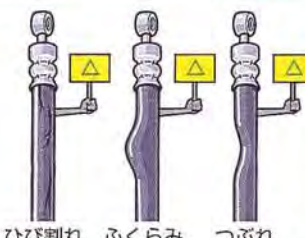


目詰まりにより、ろ過不能となり、エンジン内部損傷。

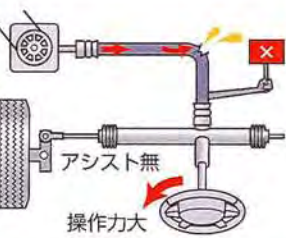
パワー・ステアリング用油圧ホース



ポンプで発生した油圧を伝えて、ハンドル操作力を軽減。



ゴム素材のため、振動や伸縮の繰り返しにより劣化。



液漏れにより、ハンドル操作困難。

トランスミッション・オイル、ディファレンシャル・オイル



内部を潤滑し、鉄粉等からギヤを保護。

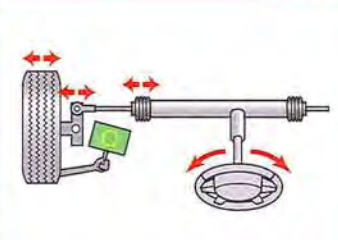


鉄粉等を包み込む力が衰え、潤滑性能低下。

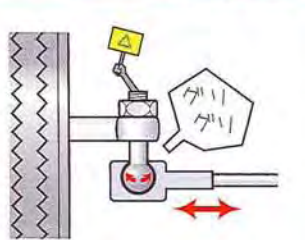


潤滑性能低下により傷付き及び焼き付き。

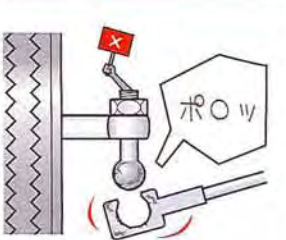
ステアリング・タイロッド・エンド



ハンドル操作力が継手を介してタイヤに伝わる。

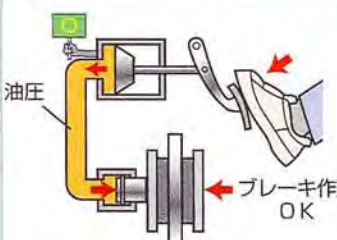


継手は摩耗、金属疲労をおこす。

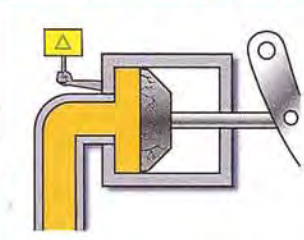


継手が外れ、ハンドル操作不能。

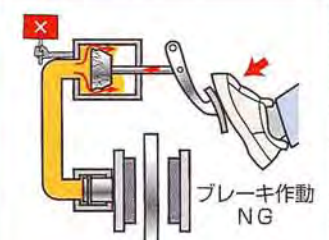
ブレーキ・マスター・シリンダのゴム部品



ペダル踏力を油圧に変えてブレーキを動作。

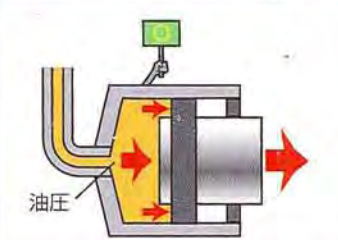


ゴム素材のため、摩擦や伸縮の繰り返しにより劣化。

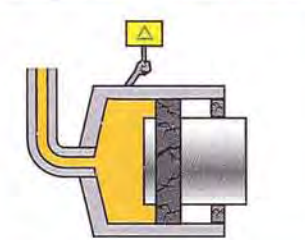


液漏れ等によりブレーキの効き不良。

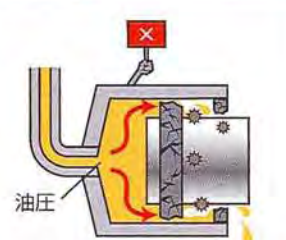
ブレーキ・ディスク・キャリパのゴム部品



油圧を保持し、ブレーキを効かせる。

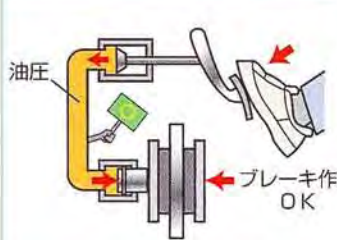


ゴム素材のため、摩擦や伸縮の繰り返しにより劣化。

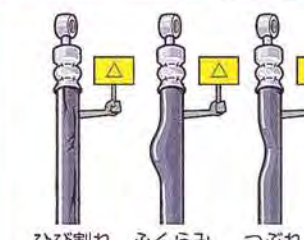


液漏れ等によりブレーキの効き不良。

ブレーキ・ホース



各ブレーキ装置に油圧を伝える。

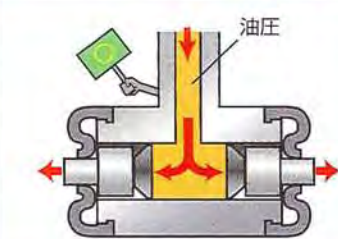


ゴム素材のため劣化し、ひび割れ等が発生。

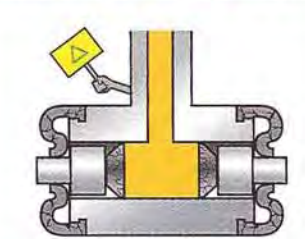


液漏れ等によりブレーキの効き不良。

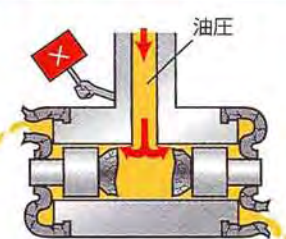
ブレーキ・ホイール・シリンダのゴム部品



油圧を保持し、ブレーキを効かせる。

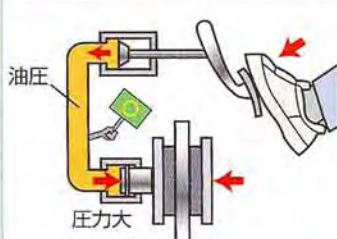


ゴム素材のため、摩擦や伸縮の繰り返しにより劣化。



液漏れ等によりブレーキの効き不良。

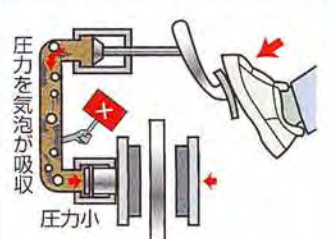
ブレーキ・フルード



ペダル踏力を油圧でブレーキ装置に伝える。



通気口から空気中の水分を吸収し劣化。



気泡発生によりブレーキの効き不良。

故障予防のために定期的な部品交換を! (中型車 大型車)

自動車部品の消耗・劣化は、重大な故障の原因となる可能性があります。愛車を快適に使用するためには、定期点検で車の状態を把握し、状態に応じた部品交換が必要です。下記に、主な消耗・劣化部品と定期的な交換の必要性をご紹介しますので、愛車の維持管理をする際の参考にしてください。
 (参考) 自動車メーカーでは、自動車を末永く安全にご使用頂くために、定期的な部品・油脂類の交換を車種別に設定しております。詳しくは整備事業場へご相談下さい。

社団法人 日本自動車整備振興会連合会

正常な動き 交換の必要性 交換を怠ると

エア・クリーナ・エレメント

エンジンが吸入する空気中のチリ等をろ過。	チリ等が蓄積され、目詰まりが発生。	エンジン出力低下、燃費や排気ガスの悪化。

正常な動き 交換の必要性 交換を怠ると

フューエル・フィルタ・エレメント

燃料中の不純物をろ過。	不純物が蓄積され、目詰まりが発生。	燃料供給不良により、エンジン不調、始動不良。

正常な動き 交換の必要性 交換を怠ると

エンジン・オイル

エンジン内部を潤滑し、不純物からエンジンを保護。	不純物を包み込む力が衰え、潤滑性能低下。	潤滑性能低下により傷付き及び焼き付き。

エンジン・オイル・フィルタ

エンジン・オイル中の不純物をろ過。	不純物が蓄積され、目詰まりが発生。	目詰まりにより、ろ過不能となり、エンジン内部損傷。

正常な動き 交換の必要性 交換を怠ると

クラッチ・フルード

ペダル操作を油圧でクラッチ装置に伝える。	通気口から空気中の水分を吸収し劣化。	劣化したフルードにより内部部品が劣化し、クラッチ切れ不良。

正常な動き 交換の必要性 交換を怠ると

トランスミッション・オイル、ディファレンシャル・オイル

内部を潤滑し、鉄粉等からギヤを保護。	鉄粉等を包み込む力が衰え、潤滑性能低下。	潤滑性能低下により傷付き及び焼き付き。

正常な動き 交換の必要性 交換を怠ると

エア・スプリング・ダイヤフラム

空気バネとして車体を支える。	ゴム素材のため、振動や伸縮の繰り返しにより劣化。	スプリング性能低下により、荷崩れ、荷痛み。

正常な動き 交換の必要性 交換を怠ると

サスペンション・ロッド・ラバー・ブッシュ

サスペンション軸受部に相込まれ、振動、衝撃を緩和。	ゴム素材のため、振動や伸縮の繰り返しにより劣化。	サスペンションのズレが生じ、車両挙動不安定。

正常な動き 交換の必要性 交換を怠ると

パワー・ステアリング用油圧ホース

ポンプで発生した油圧を伝えて、ハンドル操作力を軽減。	ゴム素材のため、振動や伸縮の繰り返しにより劣化。	液漏れにより、ハンドル操作困難。

正常な動き 交換の必要性 交換を怠ると

エア・コンプレッサ用ゴム・ホース

ブレーキ配管へ作動OK	ゴム素材のため、振動や伸縮の繰り返しにより劣化。	エア漏れを起こし、ブレーキ等の作動不良。

正常な動き 交換の必要性 交換を怠ると

ブレーキ用エア・バルブ類のゴム部品

ペダル操作で圧縮空気を断続し、制動力を調整。	ゴム素材のため、振動や伸縮の繰り返しにより劣化。	バルブ等の固着、エア漏れによる、ブレーキ系統トラブル。

正常な動き 交換の必要性 交換を怠ると

スプリング・ブレーキ・チャンバのゴム部品

エア圧で作動し、パーキング・ブレーキを解除。	伸縮等により内部のゴム部品が劣化。	エア漏れを起こし、パーキング・ブレーキ解除不能。

正常な動き 交換の必要性 交換を怠ると

ブレーキ・ホイール・シリンダのゴム部品

油圧を保持し、ブレーキを効かせる。	ゴム素材のため、摩擦や伸縮の繰り返しにより劣化。	液漏れ等によりブレーキの効き不良。

正常な動き 交換の必要性 交換を怠ると

ブレーキ・ディスク・キャリパのゴム部品

油圧を保持し、ブレーキを効かせる。	ゴム素材のため、摩擦や伸縮の繰り返しにより劣化。	液漏れ等によりブレーキの効き不良。

消耗および劣化状態が外観から確認できない部品は、定期的に交換することをお勧めします。
また、部品交換を定期点検時に一緒に行うと、後日あらためて作業を行うよりも、料金的にお得になる場合があります。

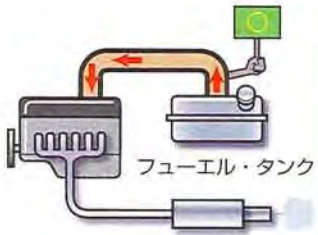


正常な働き

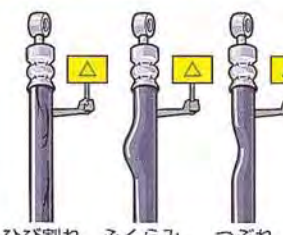
交換の必要性

交換を怠ると

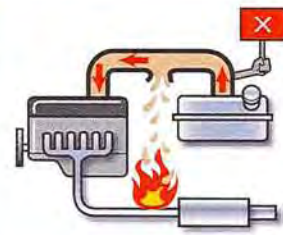
フューエル・ホース



タンクから燃料をエンジンに供給。



ゴム素材のため、振動や伸縮の繰り返しにより劣化。



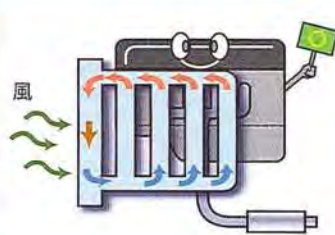
燃料漏れによりエンジン不始動、飛散による車両火災。

正常な働き

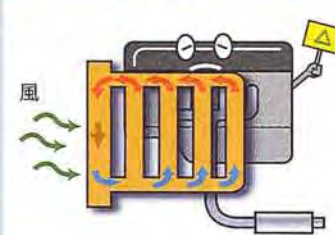
交換の必要性

交換を怠ると

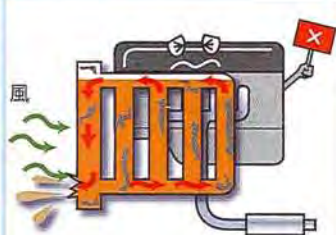
エンジン冷却水 (LLC)



エンジンの熱を吸収してラジエータで放熱。

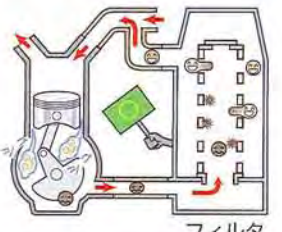


腐食防止および凍結防止性能が低下。

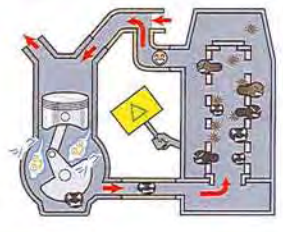


腐食等により冷却水漏れを起こしオーバーヒート。

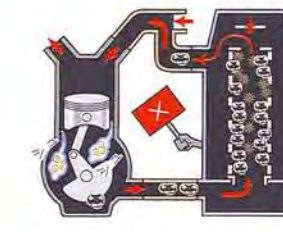
フローバイ・ガス還元装置フィルタ



フローバイ・ガスからオイルを取除く。

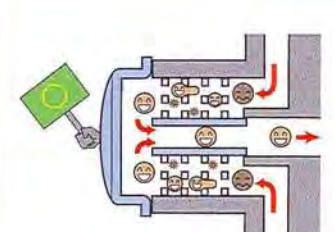


オイルが蓄積され目詰まりが発生。

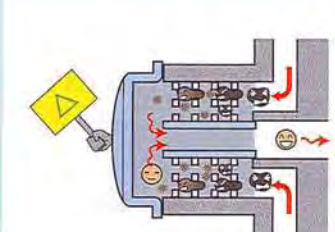


オイルがエンジンに吸入され、エンジン不調。

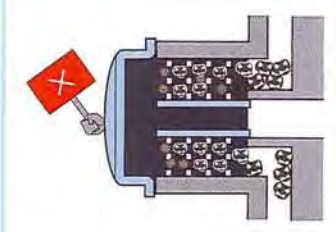
尿素水フィルタ



尿素水中の不純物をろ過。

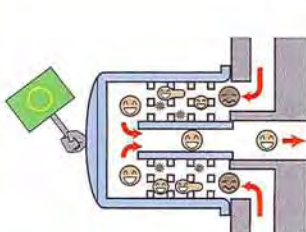


不純物が蓄積され、目詰まりが発生。

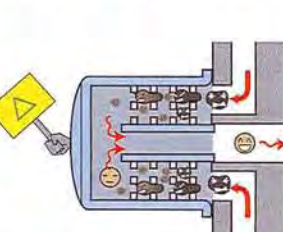


尿素水の供給が不足し、排気ガス悪化。

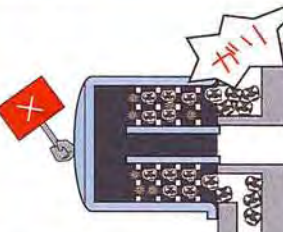
トランスミッション・オイル・フィルタ



トランスミッション・オイル中の鉄粉等をろ過。

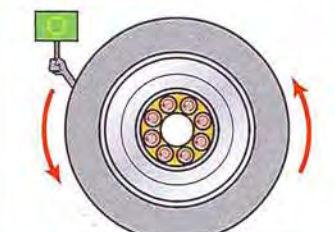


鉄粉等が蓄積され、目詰まりが発生。

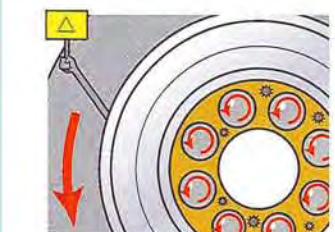


目詰まりにより、ろ過不能となり、トランスミッション内部損傷。

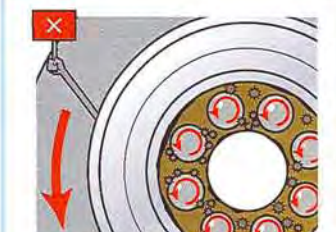
ホイール・ベアリング・グリス



車軸のベアリングを潤滑し、鉄粉等から保護。

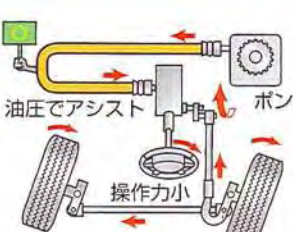


鉄粉等を包み込む力が衰え、潤滑性能低下。



潤滑性能低下により傷付き及び焼き付き。

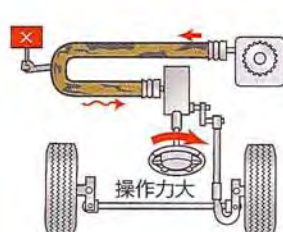
パワー・ステアリング・オイル



ハンドル操作力を油圧によりアシスト。

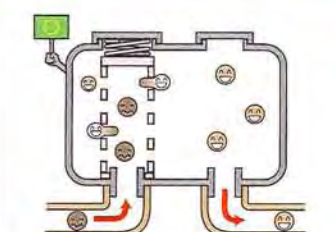


パワー・ステアリング作動熱により劣化。

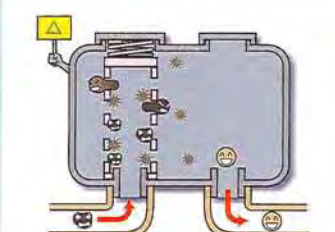


劣化したオイルにより内部部品劣化、ハンドル操作力大。

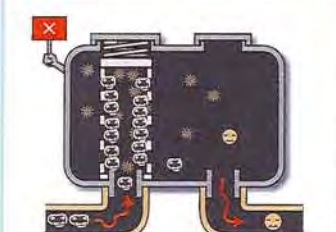
パワー・ステアリング・オイル・フィルタ



パワー・ステアリング・オイル中の不純物をろ過。



不純物が蓄積され、目詰まりが発生。

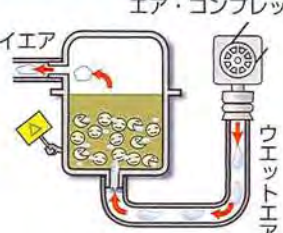


オイル流動不良によりハンドル操作力大。

エア・ドライヤの乾燥剤



コンプレッサで発生した圧縮空気から水分を除去。



オイル付着等により除湿作用が低下。

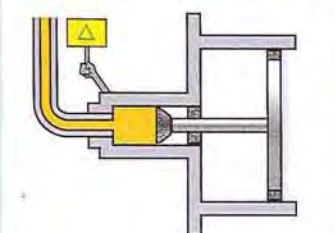


ブレーキ機器等に水分が侵入し、各部品の腐食、劣化、冬期凍結。

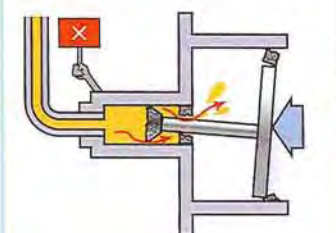
ブレーキ倍力装置のゴム部品等



エア圧を油圧に変えて倍力し、ペダル踏力低減。

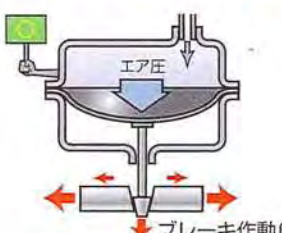


ゴム素材のため、摩擦や伸縮の繰り返しにより劣化。

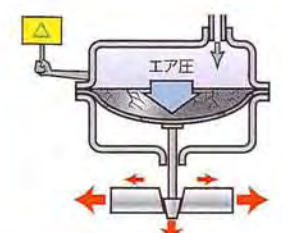


液漏れ等によりブレーキの効き不良。

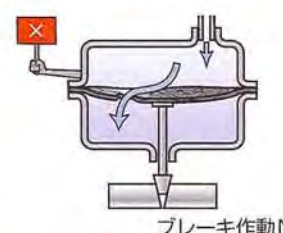
分離型ブレーキ・チャンバ・ダイヤフラム (非分離型は一体交換)



エア圧で作動し、ブレーキを効かせる。

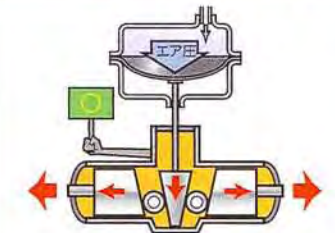


伸縮等により、内部のゴム部品が劣化。

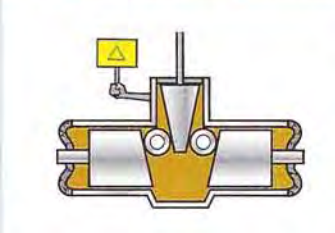


エア漏れや作動不良を起こし、ブレーキの効き不良。

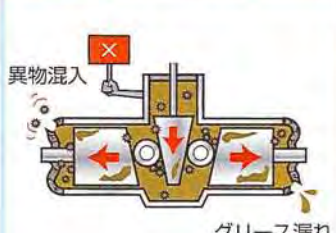
ウェッジ式ホイール・シリンダ (エキスパンダ) のゴム部品 (非分解型は一体交換)



エア圧により作動し、ブレーキを効かせる。

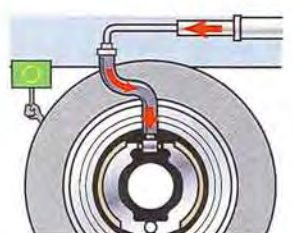


内部のグリースの劣化やゴム部品の摩耗。

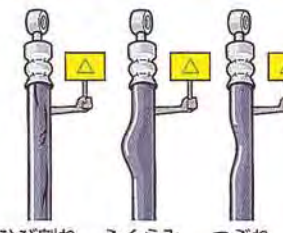


グリース漏れや内部部品摩耗等によりブレーキ作動不良。

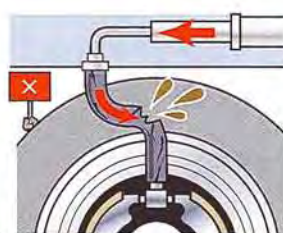
ブレーキ・ホース



各ブレーキ装置に油圧またはエア圧を伝える。

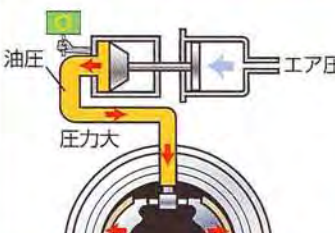


ゴム素材のため劣化し、ひび割れ等が発生。

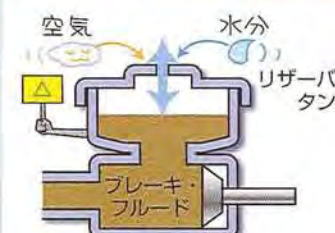


液漏れまたはエア漏れ等によりブレーキの効き不良。

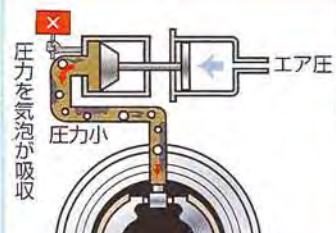
ブレーキ・フルード



ペダル操作を油圧でブレーキ装置に伝える。



通気口から空気中の水分を吸収し劣化。



気泡発生によるブレーキの効き不良。

故障予防のために定期的な部品交換を! (二輪車)

自動車部品の消耗・劣化は、重大な故障の原因となる可能性があります。愛車を快適に使用するためには、定期点検で車の状態を把握し、状態に応じた部品交換が必要です。下記に、主な消耗・劣化部品と定期的な交換の必要性をご紹介しますので、愛車の維持管理をする際の参考にしてください。
(参考) 自動車メーカーでは、自動車を末永く安全にご使用頂くために、定期的な部品・油脂類の交換を車種別に設定しております。詳しくは整備事業場へご相談下さい。

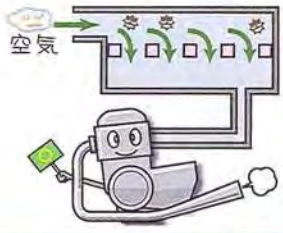
社団法人 日本自動車整備振興会連合会

正常な働き

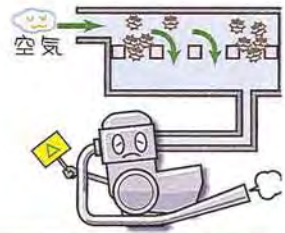
交換の必要性

交換を怠ると

エア・クリーナ・エレメント



エンジンが吸入する空気中のチリ等をろ過。



チリ等が蓄積され、目詰まりが発生。



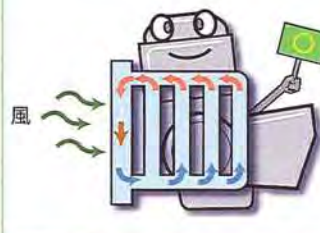
エンジン出力低下、燃費や排気ガスの悪化。

正常な働き

交換の必要性

交換を怠ると

エンジン冷却水 (LLC)



エンジンの熱を吸収してラジエータで放熱。



腐食防止および凍結防止性能が低下。

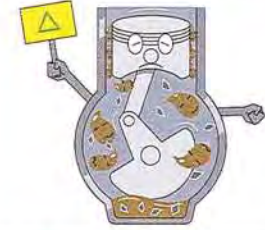


腐食等により冷却水漏れを起こしオーバーヒート。

エンジン・オイル



エンジン内部を潤滑し、不純物からエンジンを保護。

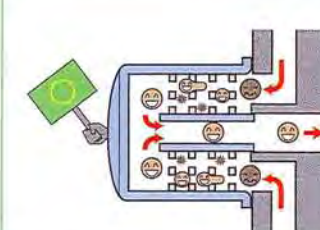


不純物を包み込む力が衰え、潤滑性能低下。

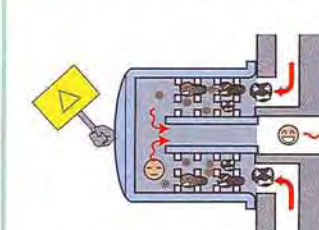


潤滑性能低下により傷付き及び焼き付き。

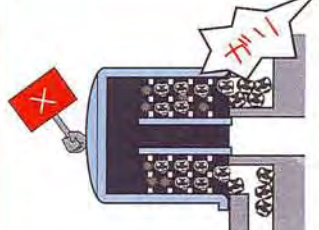
エンジン・オイル・フィルタ



エンジン・オイル中の不純物をろ過。



不純物が蓄積され、目詰まりが発生。

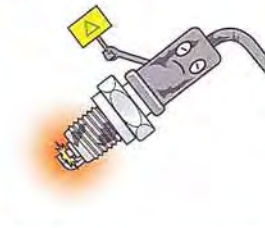


目詰まりにより、ろ過不能となり、エンジン内部損傷。

スパーク・プラグ、スパーク・プラグ・コード



エンジンを動かすため、スパーク・プラグで燃料に点火。

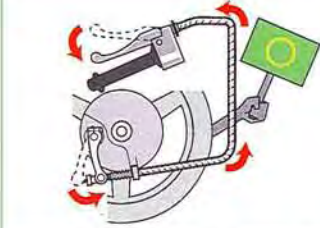


電極消耗やコード劣化により点火ミスが発生。

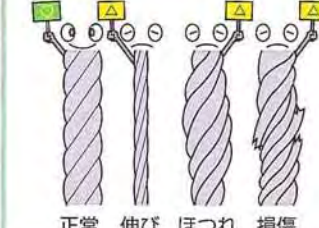


点火不良によりエンジン不調、ミスが発生。

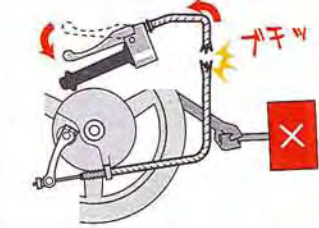
ブレーキ・ワイヤ



レバー操作力をブレーキ装置に伝える。



金属の束状部品のため、損傷等が発生。

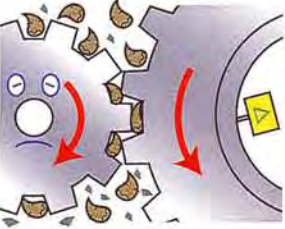


ワイヤ切れ等によりブレーキ作動不能。

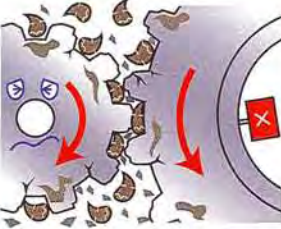
トランスミッション・オイル、ファイナル・ギヤ・オイル



内部を潤滑し、鉄粉等からギヤを保護。

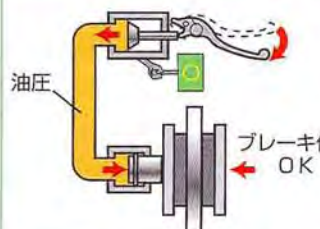


鉄粉等を包み込む力が衰え、潤滑性能低下。

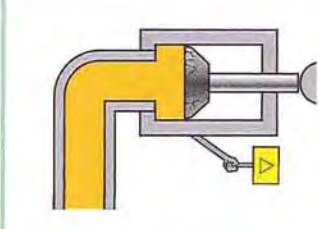


潤滑性能低下により傷付き及び焼き付き。

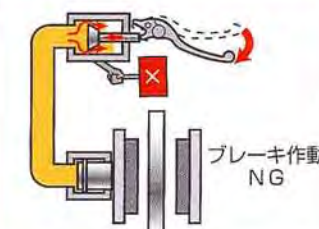
ブレーキ・マスター・シリンダのゴム部品



レバー (ペダル) 操作力を油圧に変えてブレーキを作動。

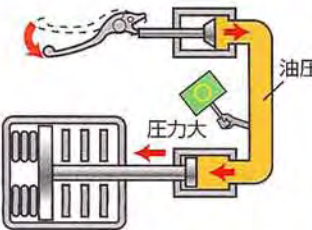


ゴム素材のため、摩擦や伸縮の繰り返しにより劣化。



液漏れ等によりブレーキの効き不良。

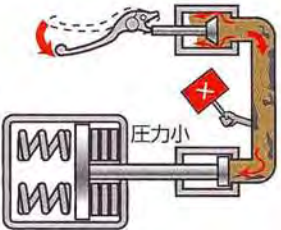
クラッチ・フルード



レバー操作力を油圧でクラッチ装置に伝える。

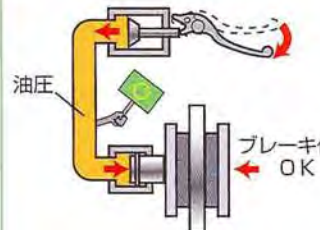


通気口から空気中の水分を吸収し劣化。

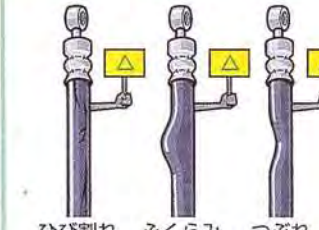


劣化したフルードにより内部部品が劣化し、クラッチ切れ不良。

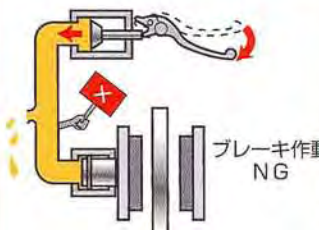
ブレーキ・ホース



各ブレーキ装置に油圧を伝える。

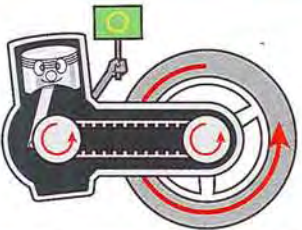


ゴム素材のため劣化し、ひび割れ等が発生。

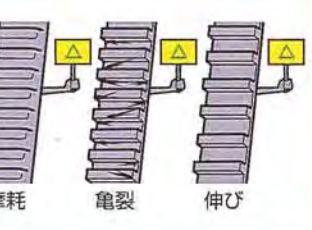


液漏れ等によりブレーキの効き不良。

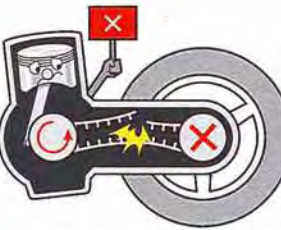
ドライブ・ベルト



エンジン動力をホイールに伝える。

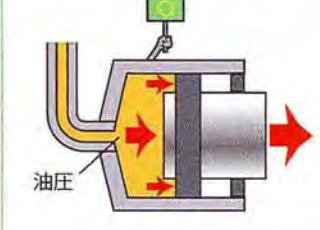


ゴム素材のため劣化し、ひび割れ、伸び等が発生。

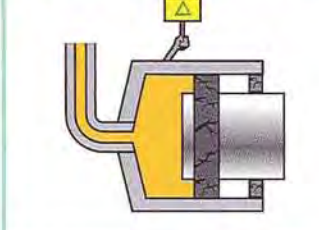


ベルト切れにより走行不能および伸びにより変速不良。

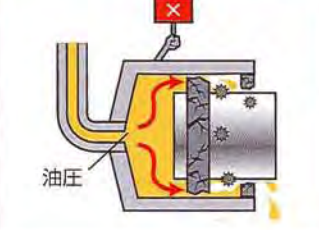
ブレーキ・ディスク・キャリパのゴム部品



油圧を保持し、ブレーキを効かせる。

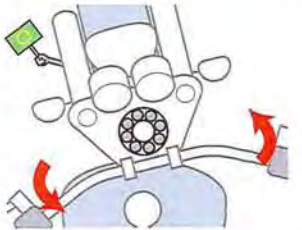


ゴム素材のため、摩擦や伸縮の繰り返しにより劣化。



液漏れ等によりブレーキの効き不良。

ステアリング・ステム・ベアリング



ハンドル軸受部の動きを滑らかにする。

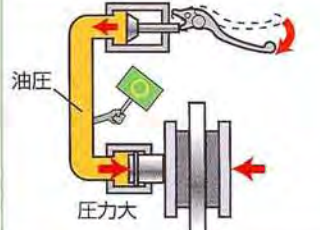


グリス切れ等により摩擦や錆が発生。

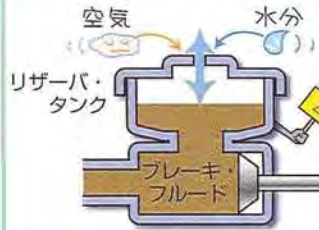


ハンドル操作不良や、走行安定性不良を起こす。

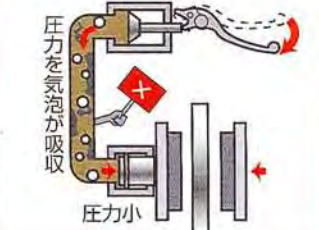
ブレーキ・フルード



レバー (ペダル) 操作力を油圧でブレーキ装置に伝える。



通気口から空気中の水分を吸収し劣化。



気泡発生によるブレーキの効き不良。